

## 自己評価及び第三者評価結果

事業所番号	0194600458		
法人名	日総ふれあいケアサービス株式会社		
事業所名	ふれあいの里 グループホームおびひろ緑ヶ丘 1F		
所在地	帯広市緑ヶ丘8丁目1-24		
評価方法	運営推進会議(オンライン、書面)		
評価作成日	2023/2/10	評価結果市町村受理日	2023/3/10

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づき運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理念にある、安全・安心の暮らしが実現できるように、それぞれの考える「安全・安心な生活」を考えて入居者様に寄り添いながら実践している			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会に加入し、清掃活動・交流会等の行事には積極的に参加していますが、新型コロナウイルス感染症対策の為、今年度も参加できない行事がほとんどでした。その中でも、回覧板等のやり取りの際には、町内会の方々との交流を通じて、事業所への理解を深めるため働きかけを行っています。	コロナにより交流ができないので、評価するのは難しい為、自己評価と同じにさせて頂いた。また、新型コロナウイルス感染症流行の影響がある中でも、施設内のお便りを町内会の回覧板を活用させてもらい目を通してもらうなどの機会を持つことができていることと、散歩のときには、顔を合わせた地域の方たちと、積極的に挨拶するように努めている様子である。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2ヶ月毎に運営推進会議を開催しております。町内会長様、民生委員様、地域包括の担当者様、ご家族様に参加して頂き、各フロアの様子や、職員の現況等を報告しております。感染症の関係で、現在は文書通知・オンライン開催としております。頂いたご質問には耳を傾け、日々のケアの向上に努めて取り組んでいます。	定期的に入居者家族や、地区民生委員の参加による会議を開催できていましたが、新型コロナウイルス感染症の関係から、対面での開催ができないのが実情です。文書による通知や、ZOOMを活用し開催していますが、ZOOMにおいては、開催時間や、オンラインの環境調整を多くの家族に整えてもらうことは難しいと思われまます。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関係機関からのメール等は常にチェックし、通達には必ず目を通して頂きますが、感染症の関係もあり、市役所の訪問機会も減り、対面での連絡・情報共有機会が減少している状況です。	新型コロナウイルス感染症の関係から、行政への報告についても対面の機会が減っています。入居者と行政職員も顔を合わせる機会が持てない状況ですが、その中でも、実地指導の際には、感染対策を充分に講じて、対面で実施できています。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内で不適切ケア防止委員会を設置し、定期的な会議・研修を行い、より良いケアを実現できるよう活動しています。委員からの事例発表や予防・防止に関する取り組み等から事業所としての方向性を提案しています。委員会後には議事録を作成し、全職員へ周知しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内で定期的な学習の機会や会議・研修を開催して、職員同士の考えを共有する場の一つとなっていた。身体拘束については理解していると思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待が起こりうる可能性があることを自覚し、虐待や不適切なケアを行わないようにを内部研修、外部研修に参加し知識を深めています。当日参加できなかった職員には、後日、資料を配布しております。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修の開催や外部研修などの参加により、知識を深めている。職員が相互に息々の職員のケアについて目を配り、不適切なケアにつながらず、その可能性を排除していく必要があると思います。第三者の受け取り方によっては、十分気をつけても虐待に該当するケースもある為、今後も知識を深める努力を施設全体で続けて欲しい。近しい関係での関わりの中には、言葉使いが雑に聞こえてしまう場面もあるので課題の一つと思う。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるような支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見制度等、入居者様でも利用されている方がおり、その際に体制等の学びを深められたが、権利擁護に関しての身近な事例がなかったため、積極的な学びの機会をもていなかった			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には疑問点の解消に努めるべく、十分な説明を行っている。契約改定時には必ず改定に関する説明を行い、了承・納得を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の要望等は、御家族が来設された時や電話で伝えて相談しています。また、ご家族からの要望は、ホーム側から聞き取りシートや意見箱等で聞き取るようにし、改善できる部分は速やかに対応しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関入り口の分かりやすい場所に意見箱があり、投函が無くても要望等があれば電話で受け付けているとの事。それらを運営に反映させている様子が見受けられました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回のミーティング等で、運営状況に関する意見等も自発的に出ることも多く、それらの意見・提案を集約し、運営に反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人として、働く環境の整備・業務改善・スキルアップ制度等の設立等、全職員が心身健康に向上心を持って働く事ができるよう、職場環境や雇用条件の整備に日々努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職場内の環境整備が良くなされており、職員も笑顔で働いている様子が見られました。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職種や経験に応じた年間研修計画があり実施しています。法人内で資格取得制度があり、向上心のある職員には、スキルアップのため制度を利用するよう、促しています。昨年度は4名の制度利用がありました。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スキルアップ研修や、介護の基礎の勉強会など、きちんと取り組んでいると思いました。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同業者との交流は、感染症対策の為、ほとんど出来ていませんでした。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場にかかわらず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活を共に築くために、家事についても職員と共に行いながら、時には入居者様から学ばせていただき、一方的な関係に陥らないように配慮しています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できるだけ馴染みの方々が会いに来て頂けるよう願っています。入居者様の多くはご親族やご友人などの面会が時々あり、感染対策に配慮し実施しております。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの為面会は遠のきがちですが、電話等で近況報告する等配慮してもらっています。</li> <li>・知人も同年代の方が多く、手紙等でのやりとりもコロナにより相手方からこない状況が多い。</li> <li>・仕事関係や感染症により積極的な面会を希望しない家族もいるので、仕方がない。</li> </ul>

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴や趣味嗜好を把握しながら、希望に沿った過ごし方への支援をしています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人・家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々のケアの中で感じたことを、ミーティングの際に検討しております。チームとしてケアの統一を図り、議事録で確認できるようにしています。職員も介護計画の評価を担い、気付いた事を案として出してもらい計画作成時に参考にしていきます。	関係者意見の共有	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の関わりの中でみられる言動や精神面を記録に残す事で、情報の共有がしやすい環境であるが、時として介護者側の意見を残されている場合もあるので、本人主体とした記録を意識する事で、本人の生活の質をあげれるきっかけになるのではないかと思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録システムの活用により、関わる全職員がリアルタイムで共有しています。介護計画の確認も容易に行なえており、記録システムを活用して実践や見直しを行なっています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別に聞くと沢山の情報を持っているが、介護記録への記録の少なさを感している。職員同士がお互いのケア方法を確認できるツールの一つであり、さらにご家族様への情報伝達、ケアの見直しに活かせるので、意識して記録に残す様に取り組みで欲しい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の要望に対しては、一日の予定にとらわれず柔軟に対応しています。また、ご家族様からの要望にも、柔軟に対応しています。	入居者の要望(散歩に出かけたいなど)に対して柔軟な対応をされています。また、ご家族から依頼された、買い物や受診介助の代行、オンライン面会への対応も臨機応変に行っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	例年、地域での催し物への参加や、動物園など近郊の公共施設の利用を行っていましたが、今年も感染症対策の関係で地域との関りが減少しました。ボランティア派遣についても、今年度も受け入れの検討も行いませんでした。	町内会等との関りは難しいところですが、施設近隣にあるコンビニエンスストアを悪意にし、日々のおやつや、行事食などを購入している。そのコンビニエンスストアと、非常時の食材購入ができるように話し合いがもたれていることは、とても有効です。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	御家族と御本人の意向を聞きながら、かかりつけ医の選択をしていただき、病院との綿密な情報交換を行いながら医療提供に繋がっています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が入院された際には、病院と情報共有し、様子をうかがっています。医療機関と連携し、出来るだけ早期に退院できるよう支援しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・何か状態変化があればすぐに電話を頂き、対応していただいています。 ・入居者様が入院等された際には、出来る限り早い段階で協力医療機関と話し合いの機会を持てるようお願いし、ご家族の不安軽減ができるよう動いています。医療機関との連携により、早期に退院が出来るよう支援に努められていると思います。 また、退院後グループホームに戻る際には、身体状況の変化に対応した支援が出来るよう、カンファレンス等で話し合いの場を設けることも必要だと思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には重度化や終末期ケアの指針を説明し、理解いただいています。入居者様の状態の変化により、入居者様、ご家族の意向を確認し、協力医療機関と連携しながら、その人らしくホームでの生活を持續できるよう、職員教育を行っています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に、重度化や終末期のあり方についての説明を行っています。本人・家族の意向に添って協力医療機関等と連携しながら、都度、個人の生活について考えることができます。時間の経過とともに、ご本人・ご家族の思いに変化があるため、身体状況の変化した際には、ご本人の意向を尊重し関係機関と連携した体制作りにも努めています。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の消防訓練にて、災害対策訓練については行っているものの、今年度は緊急対応訓練は出来ていなかった。書面での説明は行っています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	非常災害対策計画に基づき、職員が行動できるようマニュアルがあり、それに基づいた行動が実践できるよう指導しています。	災害発生時には、マニュアルを遵守し、実行できるよう訓練が必要。また、地域と合同での訓練が実施できることが、望ましい。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会に対して、災害時の協力案内文書・年に数回広報を配布したり、回覧板にて周知しています。コロナ禍で制限もある中、積極的な町内会との交流機会は持てないものと思われれます。自然災害発生時業務継続計画は策定済みであり、職員周知出来ている。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人生の先輩として、尊敬し、失礼の無い接し方を心掛けています。プライドや羞恥心を傷つけないよう声掛けに配慮しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・(親が)認知症で気性が荒く、家族も手を焼いていたが、入居後は上手に対応していただいている。 ・職員1人に対応していくのではなく、必要な時は対応を交代してもらったり、一度その場を離れ気持ちを切り替える努力をするなど工夫されている。今後も課題となることなので、チームとして向上して欲しい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の考えや意向を伺いながら、寄り添ったケア・支援を行っています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	楽しく食事を召し上がって頂けるように、食事の席や、職員の配置に気を配っています。食事時には、好物や好きな味付けを尋ねたりしています。盛り付け、お盆拭きの家事作業をして頂いています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ブログ、お便りで見える限り、楽しそうに食事をされている様子が見られます。 ・入居者様に合わせた食事形態や食事時間への配慮、食事時間ではない入居者様の小さな配慮などが見えました。献立が決まっている中で職員のアレンジもあつたり、行事などを利用し入居者好みのものを提供するなど配慮されている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事・水分記録を確実にを行い、1日量の把握や不足時には声掛けや促しをするよう対応しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に1度、無料の歯科検診を受けられています。口腔ケアが難しい入居者様の中には、個別で歯科医師、歯科衛生士の指導、助言を受けられています。また、職員にも指導、助言を頂き、ケアに活かしています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要な方への手助けも行っている。それ以外にも歯科医師・衛生士による口腔ケアを受けられている方も多く、好ましいと感じました。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来るだけトイレで排泄ができるように、支援しています。排泄のタイミングを検討し、羞恥心に配慮した介助を心掛けています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレ誘導時の声掛けへの工夫や排泄時に可能な入居者様には個室を出て外で見守るなど、職員が排泄時にトイレに入っていることを当たり前に行わないように配慮されていると感じます。又、入居者の希望で夜間のオムツ・紙ハンパ使用の選択が出来る環境は好ましいです。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少ない職員数の時には、個々の要望を伺いながらの入浴支援は実際困難の為、出来る限りの要望は聞きながら対応しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	活動後には午睡や睡眠を促したり、休息と活動のバランスを整えながら対応しています。入眠に関しても、光や音等に配慮した環境づくりをしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所の服薬マニュアルがあり、常にダブルチェックで確認する体制を整えています。ご本人の体調や嚥下状態の変化に合わせて、医師と相談や、薬の形状見直しなど、随時検討し改善しています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が気づけるように目立つ形で1回分をまとめたり、薬変更時は変更日や期間、薬名など付箋等で細かく補足しており、日々気を付けているのだと思います。	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事等して頂いた後には感謝の言葉を必ず伝えています。暮らしの中に楽しみが持てるよう、個々の興味に沿った活動継続支援を行なっています。	ブログ等で楽しそうに取り組んでいる様子が伺えます。認知症の低下に伴い、出来ることが限られている方もいるが、個々に合わせて活動のお誘いを行っていると思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様単独での外出は無く、職員が意向を聞き取りながら外出支援をしていますが、今年度も感染症により、近隣散歩がメインとなりました。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策の中、本人が満足できるようにならないことは家族として理解しています。</li> <li>・入居者様本人から具体的な要望は多くはないが、個人の必要な物品等を代りして買い求めるなどの支援を行っています。外出希望は少なく、外での散歩をしている方は限られている。コロナ禍での外出支援が難しい状況ではあるが外気に触れることで、刺激にも繋がるので、可能な範囲で支援を継続して欲しい。</li> </ul>	
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	金銭に対しての要求がない入居者様も多く、安心感を得るためや必要な方には、御家族へ紛失等の可能性も考慮される等の了承を得た上で自己管理とさせていただきます。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話等の訴えが少ないこともあり、電話対応はほとんど出来ておらず、たまに声が聞きたいと話される方の対応をする程度でした。手紙については、特定の入居者様の書いた絵や文字等を定期的にご家族に送る等の対応はしていました。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共有空間は明るくシンプルな造りで、ポイントで季節の飾りを施し、落ち着ける空間になっています。空調は24時間適切に管理していますが、全室に湿度計を設置し、入居者様の体感に合わせて調整するようにしています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様にとって快適な空間になるよう、配慮されています。	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	集団生活の為、大まかな日課はありますが、職員の都合を優先せず、入居者様の意向に合わせて柔軟に対応しています。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人との対面については、感染症対策によりできなかったが、生活歴・趣味等からその方の特性や性格を把握しながら寄り添ったケアを行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	集団生活の為、大まかな日課はありますが、職員の都合を優先せず、入居者様の意向に合わせて柔軟に対応しています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意思を尊重してくれている	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自立支援を行いながら、出来ない部分をフォローし、個々のペースに寄り添いながら支援させていただいています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が入居以前に使用されていた馴染みの家具等を持ち込んで頂けるようお願いしています。殺風景にならないよう、ご家族が写真等を飾られていて、各自個性溢れる居室になっています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みのある物が少ない(家族が処分したこともあると思う)	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	要望があれば、外出散歩を行っています。スーパーや催事などには、感染症対策等により参加されていない現状がありました。	コロナ禍での外出制限状況の共有		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症の度合いや残存能力により、自立をできるだけ支援しながらできない部分を見極めて支援しています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が自由に思いを発信できるよう、日常的に良い関係でいられるよう心掛けています。些細な事柄でも自己決定ができるように働きかけています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意思を聞きながら対応してくれている	

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<input type="checkbox"/> A. 充分にできている <input type="checkbox"/> B. ほぼできている <input type="checkbox"/> C. あまりできていない <input type="checkbox"/> D. ほとんどできていない	<p>今年度も感染症により、地域との交流ができませんでした。近隣散歩では、近隣住民と会った際にはご挨拶する程度となっています。</p>	<p>・コロナで仕方ないと思う  ・感染対策の中、スタッフの工夫でできる限りできていると思う。  ・家族同伴で散歩もしてあげたいが、コロナで思うようにいかない。</p>		
49	総合	<p>本人は、このGHに在ること、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<input type="checkbox"/> A. 充分にできている <input type="checkbox"/> B. ほぼできている <input type="checkbox"/> C. あまりできていない <input type="checkbox"/> D. ほとんどできていない	<p>職員と日々関わり親しみが持てるよう、個人々の思いや願いを汲み取り、可能な限り安心して生活できるようサポートしています。地域の方との交流は感染症により2年以上できていませんが、散歩中には挨拶などして地域との関わりが少しでも持てるようサポートしています。</p>	<p>入居者様の暮らしぶりの共有</p>	<input type="checkbox"/> A. 充分にできている <input type="checkbox"/> B. ほぼできている <input type="checkbox"/> C. あまりできていない <input type="checkbox"/> D. ほとんどできていない	<p>職員の皆様によくしていただき、十分にできていると思います。毎月の便りがとても助かります。状況が伝わります。</p>

## 自己評価及び第三者評価結果

事業所番号	0194600458		
法人名	日総ふれあいケアサービス株式会社		
事業所名	ふれあいの里 グループホームおびひろ緑ヶ丘 2F		
所在地	帯広市緑ヶ丘8丁目1-24		
評価方法	運営推進会議(オンライン、書面)		
評価作成日	2023/2/10	評価結果市町村受理日	2023/3/10

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づき運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理念にある、安全・安心の暮らしが実現できるように、それぞれの考える「安全・安心な生活」を考えて入居者様に寄り添いながら実践している			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会に加入し、清掃活動・交流会等の行事には積極的に参加していますが、新型コロナウイルス感染症対策の為、今年度も参加できない行事がほとんどでした。その中でも、回覧板等のやり取りの際には、町内会の方々との交流を通じて、事業所への理解を深めるため働きかけを行っています。	コロナにより交流ができないので、評価するのは難しい為、自己評価と同じにさせて頂いた。また、新型コロナウイルス感染症流行の影響がある中でも、施設内のお便りを町内会の回覧板を活用させてもらい目を通してもらうなどの機会を持つことができていることと、散歩のときには、顔を合わせた地域の方たちと、積極的に挨拶するように努めている様子である。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2ヶ月毎に運営推進会議を開催しております。町内会長様、民生委員様、地域包括の担当者様、ご家族様に参加して頂き、各フロアの様子や、職員の現況等を報告しております。感染症の関係で、現在は文書通知・オンライン開催としております。頂いたご質問には耳を傾け、日々のケアの向上に努めて取り組んでいます。	定期的に入居者家族や、地区民生委員の参加による会議を開催できていましたが、新型コロナウイルス感染症の関係から、対面での開催ができないのが実情です。文書による通知や、ZOOMを活用し開催していますが、ZOOMにおいては、開催時間や、オンラインの環境調整を多くの家族に整えてもらうことは難しいと思われます。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関係機関からのメール等は常にチェックし、通達には必ず目を通して頂いていますが、感染症の関係もあり、市役所の訪問機会も減り、対面での連絡・情報共有機会が減少している状況です。	新型コロナウイルス感染症の関係から、行政への報告についても対面の機会が減っています。入居者と行政職員も顔を合わせる機会が持てない状況ですが、その中でも、実地指導の際には、感染対策を十分に講じて、対面で実施できています。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内で不適切ケア防止委員会を設置し、定期的な会議・研修を行い、より良いケアを実現できるよう活動しています。委員からの事例発表や予防・防止に関する取り組み等から事業所としての方向性を提案しています。委員会後には議事録を作成し、全職員へ周知しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内で定期的な学習の機会や会議・研修を開催して、職員同士の考えを共有する場の一つとなっていた。身体拘束については理解していると思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待が起こりうる可能性があることを自覚し、虐待や不適切なケアを行わないようにを内部研修、外部研修に参加し知識を深めています。当日参加できなかった職員には、後日、資料を配布しております。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修の開催や外部研修などの参加により、知識を深めている。職員が相互に息々の職員のケアについて目を配り、不適切なケアにつながらず、その可能性を排除していく必要があると思います。第三者の受け取り方によっては、十分気をつけても虐待に該当するケースもある為、今後も知識を深める努力を施設全体で続けて欲しい。近しい関係での関わりの中には、言葉使いが雑に聞こえてしまう場面もあるので課題の一つと思う。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるような支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見制度等、入居者様でも利用されている方がおり、その際に体制等の学びを深められたが、権利擁護に関しての身近な事例がなかったため、積極的な学びの機会をもていなかった			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には疑問点の解消に努めるべく、十分な説明を行っている。契約改定時には必ず改定に関する説明を行い、了承・納得を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の要望等は、御家族が来設された時や電話で伝えて相談しています。また、ご家族からの要望は、ホーム側から聞き取りシートや意見箱等で聞き取るようにし、改善できる部分は速やかに対応しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関入り口の分かりやすい場所に意見箱があり、投函が無くても要望等があれば電話で受け付けているとの事。それらを運営に反映させている様子が見受けられました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回のミーティング等で、運営状況に関する意見等も自発的に出ることも多く、それらの意見・提案を集約し、運営に反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人として、働く環境の整備・業務改善・スキルアップ制度等の設立等、全職員が心身健康に向上心を持って働く事ができるよう、職場環境や雇用条件の整備に日々努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職場内の環境整備が良くなされており、職員も笑顔で働いている様子が見られました。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職種や経験に応じた年間研修計画があり実施しています。法人内で資格取得制度があり、向上心のある職員には、スキルアップのため制度を利用するよう、促しています。昨年度は4名の制度利用がありました。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スキルアップ研修や、介護の基礎の勉強会など、きちんと取り組んでいると思いました。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同業者との交流は、感染症対策の為、ほとんど出来ていませんでした。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場にかかわらず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活を共に築くために、家事についても職員と共にしながら、時には入居者様から学ばせていただき、一方的な関係に陥らないように配慮しています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できるだけ馴染みの方々が会いに来て頂けるよう願っています。入居者様の多くはご親族やご友人などの面会が時々あり、感染対策に配慮し実施しております。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの為面会は遠のきがちですが、電話等で近況報告する等配慮してもらっています。</li> <li>・知人も同年代の方が多く、手紙等でのやりとりもコロナにより相手方からこない状況が多い。</li> <li>・仕事関係や感染症により積極的な面会を希望しない家族もいるので、仕方がない。</li> </ul>

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴や趣味嗜好を把握しながら、希望に沿った過ごし方への支援をしています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人・家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々のケアの中で感じたことを、ミーティングの際に検討しております。チームとしてケアの統一を図り、議事録で確認できるようにしています。職員も介護計画の評価を担い、気付いた事を案として出してもらい計画作成時に参考にしていきます。	関係者意見の共有	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の関わりの中でみられる言動や精神面を記録に残す事で、情報の共有がしやすい環境であるが、時として介護者側の意見を残されている場合もあるので、本人主体とした記録を意識する事で、本人の生活の質をあげれるきっかけになるのではないかと思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録システムの活用により、関わる全職員がリアルタイムで共有しています。介護計画の確認も容易に行なえており、記録システムを活用して実践や見直しを行なっています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別に聞くと沢山の情報を持っているが、介護記録への記録の少なさを感している。職員同士がお互いのケア方法を確認できるツールの一つであり、さらにご家族様への情報伝達、ケアの見直しに活かせるので、意識して記録に残す様に取り組みで欲しい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の要望に対しては、一日の予定にとらわれず柔軟に対応しています。また、ご家族様からの要望にも、柔軟に対応しています。	入居者の要望(散歩に出かけたいなど)に対して柔軟な対応をされています。また、ご家族から依頼された、買い物や受診介助の代行、オンライン面会への対応も臨機応変に行っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	例年、地域での催し物への参加や、動物園など近郊の公共施設の利用を行なっていますが、今年も感染症対策の関係で地域との関りが減少しました。ボランティア派遣についても、今年度も受け入れの検討も行えませんでした。	町内会等との関りは難しいところですが、施設近隣にあるコンビニエンスストアを悪意にし、日々のおやつや、行事食などを購入している。そのコンビニエンスストアと、非常時の食材購入ができるように話し合いがもたれていることは、とても有効です。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	御家族と御本人の意向を聞きながら、かかりつけ医の選択をしていただき、病院との綿密な情報交換を行いながら医療提供に繋がっています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が入院された際には、病院と情報共有し、様子をうかがっています。医療機関と連携し、出来るだけ早期に退院できるよう支援しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・何か状態変化があればすぐに電話を頂き、対応していただいています。 ・入居者様が入院等された際には、出来る限り早い段階で協力医療機関と話し合いの機会を持てるようお願いし、ご家族の不安軽減ができるよう動いています。医療機関との連携により、早期に退院が出来るよう支援に努められていると思います。 また、退院後グループホームに戻る際には、身体状況の変化に対応した支援が出来るよう、カンファレンス等で話し合いの場を設けることも必要だと思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には重度化や終末期ケアの指針を説明し、理解いただいています。入居者様の状態の変化により、入居者様、ご家族の意向を確認し、協力医療機関と連携しながら、その人らしくホームでの生活を持續できるよう、職員教育を行っています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に、重度化や終末期のあり方についての説明を行っています。本人・家族の意向に添って協力医療機関等と連携しながら、都度、個人の生活について考えることができます。時間の経過とともに、ご本人・ご家族の思いに変化があるため、身体状況の変化した際には、ご本人の意向を尊重し関係機関と連携した体制作りにも努めています。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の消防訓練にて、災害対策訓練については行っているものの、今年度は緊急対応訓練は出来ていなかった。書面での説明は行っています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	非常災害対策計画に基づき、職員が行動できるようマニュアルがあり、それに基づいた行動が実践できるよう指導しています。	災害発生時には、マニュアルを遵守し、実行できるよう訓練が必要。また、地域と合同での訓練が実施できることが、望ましい。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会に対して、災害時の協力案内文書・年に数回広報を配布したり、回覧板にて周知しています。コロナ禍で制限もある中、積極的な町内会との交流機会は持てないものと思われず。自然災害発生時業務継続計画は策定済みであり、職員周知出来ている。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人生の先輩として、尊敬し、失礼の無い接し方を心掛けています。プライドや羞恥心を傷つけないよう声掛けに配慮しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・(親が)認知症で気性が荒く、家族も手を焼いていたが、入居後は上手に対応していただいている。 ・職員1人に対応していくのではなく、必要な時は対応を交代してもらったり、一度その場を離れ気持ちを切り替える努力をするなど工夫されている。今後も課題となることなので、チームとして向上して欲しい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の考えや意向を伺いながら、寄り添ったケア・支援を行っています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	楽しく食事を召し上がって頂けるように、食事の席や、職員の配置に気を配っています。食事時には、好物や好きな味付けを尋ねたりしています。盛り付け、お盆拭きの家事作業をして頂いています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ブログ、お便りで見える限り、楽しそうに食事をされている様子が見られます。 ・入居者様に合わせた食事形態や食事時間への配慮、食事時間ではない入居者様の小さな配慮などが見えました。献立が決まっている中で職員のアレンジもあつたり、行事などを利用し入居者好みのものを提供するなど配慮されている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事・水分記録を確実にを行い、1日量の把握や不足時には声掛けや促しをするよう対応しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に1度、無料の歯科検診を受けられています。口腔ケアが難しい入居者様の中には、個別で歯科医師、歯科衛生士の指導、助言を受けられています。また、職員にも指導、助言を頂き、ケアに活かしています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要な方への手助けも行っている。それ以外にも歯科医・衛生士による口腔ケアを受けられている方も多く、好ましいと感じました。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来るだけトイレで排泄ができるように、支援しています。排泄のタイミングを検討し、羞恥心に配慮した介助を心掛けています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレ誘導時の声掛けへの工夫や排泄時に可能な入居者様には個室を出て外で見守るなど、職員が排泄時にトイレに入っていることを当たり前にしないように配慮されていると感じます。又、入居者の希望で夜間のオムツ・紙ハンパ使用の選択が出来る環境は好ましいです。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少ない職員数の時には、個々の要望を伺いながらの入浴支援は実際困難の為、出来る限りの要望は聞きながら対応しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	活動後には午睡や睡眠を促したり、休息と活動のバランスを整えながら対応しています。入眠に関しても、光や音等に配慮した環境づくりをしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所の服薬マニュアルがあり、常にダブルチェックで確認する体制を整えています。ご本人の体調や嚥下状態の変化に合わせて、医師と相談や、薬の形状見直しなど、随時検討し改善しています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が気づけるように目立つ形で1回分をまとめたり、薬変更時は変更日や期間、薬名など付箋等で細かく補足しており、日々気を付けているのだと思います。	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事等して頂いた後には感謝の言葉を必ず伝えています。暮らしの中に楽しみが持てるよう、個々の興味に沿った活動継続支援を行なっています。	ブログ等で楽しそうに取り組んでいる様子が伺えます。認知症の低下に伴い、出来ることが限られている方もいるが、個々に合わせて活動のお誘いを行っていると思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様単独での外出は無く、職員が意向を聞き取りながら外出支援をしていますが、今年度も感染症により、近隣散歩がメインとなりました。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策の中、本人が満足できるようにならないことは家族として理解しています。</li> <li>・入居者様本人から具体的な要望は多くはないが、個人の必要な物品等を代りして買い求めるなどの支援を行っています。外出希望は少なく、外での散歩をしている方は限られている。コロナ禍での外出支援が難しい状況ではあるが外気に触れることで、刺激にも繋がるので、可能な範囲で支援を継続して欲しい。</li> </ul>	
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	金銭に対しての要求がない入居者様も多く、安心感を得るためや必要な方には、御家族へ紛失等の可能性も考慮される等の了承を得た上で自己管理とさせていただきます。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話等の訴えが少ないこともあり、電話対応はほとんど出来ておらず、たまに声が聞きたいと話される方の対応をする程度でした。手紙については、特定の入居者様の書いた絵や文字等を定期的にご家族に送る等の対応はしていました。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共有空間は明るくシンプルな造りで、ポイントで季節の飾りを施し、落ち着ける空間になっています。空調は24時間適切に管理していますが、全室に湿度計を設置し、入居者様の体感に合わせて調整するようにしています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様にとって快適な空間になるよう、配慮されています。	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>集団生活の為、大まかな日課はありますが、職員の都合を優先せず、入居者様の意向に合わせて柔軟に対応しています。</p>			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>人との対面については、感染症対策によりできなかったが、生活歴・趣味等からその方の特性や性格を把握しながら寄り添ったケアを行っている。</p>			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>集団生活の為、大まかな日課はありますが、職員の都合を優先せず、入居者様の意向に合わせて柔軟に対応しています。</p>	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>本人の意思を尊重してくれている</p>	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>自立支援を行いながら、出来ない部分をフォローし、個々のペースに寄り添いながら支援させていただいています。</p>			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>入居者様が入居以前に使用されていた馴染みの家具等を持ち込んで頂けるようお願いしています。殺風景にならないよう、ご家族が写真等を飾られていて、各自個性溢れる居室になっています。</p>	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>馴染みのある物が少ない(家族が処分したこともあると思う)</p>	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>要望があれば、外出散歩を行っています。スーパーや催事などには、感染症対策等により参加されていない現状がありました。</p>	<p>コロナ禍での外出制限状況の共有</p>		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>認知症の度合いや残存能力により、自立をできるだけ支援しながらできない部分を見極めて支援しています。</p>			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができます	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>入居者様が自由に思いを発信できるよう、日常的に良い関係でいられるよう心掛けています。些細な事柄でも自己決定ができるように働きかけています。</p>	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>本人の意思を聞きながら対応してくれている</p>	

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<input type="checkbox"/> A. 充分にできている <input type="checkbox"/> B. ほぼできている <input type="checkbox"/> C. あまりできていない <input type="checkbox"/> D. ほとんどできていない	<p>今年度も感染症により、地域との交流ができませんでした。近隣散歩では、近隣住民と会った際にはご挨拶する程度となっています。</p>	<p>・コロナで仕方ないと思う  ・感染対策の中、スタッフの工夫でできる限りできていると思う。  ・家族同伴で散歩もしてあげたいが、コロナで思うようにいかない。</p>		
49	総合	<p>本人は、このGHに在ること、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<input type="checkbox"/> A. 充分にできている <input checked="" type="checkbox"/> B. ほぼできている <input type="checkbox"/> C. あまりできていない <input type="checkbox"/> D. ほとんどできていない	<p>職員と日々関わり親しみが持てるよう、個人々の思いや願いを汲み取り、可能な限り安心して生活できるようサポートしています。地域の方との交流は感染症により2年以上できていませんが、散歩中には挨拶などして地域との関わりが少しでも持てるようサポートしています。</p>	<p>入居者様の暮らしぶりの共有</p>	<input checked="" type="checkbox"/> A. 充分にできている <input type="checkbox"/> B. ほぼできている <input type="checkbox"/> C. あまりできていない <input type="checkbox"/> D. ほとんどできていない	<p>職員の皆様によくしていただき、十分にできていると思います。毎月の便りがとても助かります。状況が伝わります。</p>

(参考様式4)

事業所名 ふれあいの里グループホームおびひろ緑ヶ丘

作成日： 令和 5年 3月 10日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	個別に聞くと沢山の情報を持っているが、介護記録への記録の少なさを感じている。職員同士がお互いのケア方法を確認できるツールの一つであり、さらにご家族様への情報伝達、ケアの見直しに活かせるので、意識して記録に残す様に取り組んで欲しい。	個々の入居者様の1日の暮らしの様子がわかるよう、入居者様の特徴や精神変動、良かったことも含めて読み取ることのできるような記録を目指す。	5W1H、起承転結の概念で記録入力に取り組むように、月1回のミーティングで発信・評価。各月ごとに次への課題を設定し取り組む。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。